

第21回 日本外来小児科学会 予防接種委員会 議事録

2017年7月17日（月・祝）12:30~15:40

於：ホテル新大阪 東口ステーションビル

出席者（敬称略 50音順）： 岡藤 隆夫、落合 仁、永井 崇雄、藤岡 雅司、宮崎 千明
牟田 広実、横田 俊一郎（7名）
欠席者： 太田 文夫、武内 一、田原 卓浩、寺田 喜平、中村 豊
宮田 章子、吉川 哲史、渡辺 博（8名）

開会 委員長挨拶（永井）

報告事項

1. 第27回日本外来小児科学会 年次集会

（1）進捗状況とワクチン関係の講演等について（落合会頭）

- ・事前登録6月末現在約1,750名
- ・オブザーバーの故庵原先生の意向をくんだ特別講演
「ワクチン感染症のこれまでとこれから」
- ・メディカルスタッフ対象の教育講演
- ・スポンサードセミナー3題「ナースによる予防接種のトラブル防止の工夫」
「日々診療でのワクチン啓発と今後」
「リスクに応じたワクチン接種」

（2）ワークショップ準備状況

「予防接種アプリを評価する」（岡藤）

- ・対象はメディカル コワーカー
- ・事前登録38名（定員40名）
- ・保護者への事前アンケートを実施中

「定期接種委託料金の算定根拠を検討する」（藤岡）

- ・対象は医師のみ
- ・事前登録20名（定員30名）
- ・裁判の資料をもとに議論する

2. 日本小児科学会予防接種・感染対策委員会報告（宮崎）

- ・水痘：罹患年齢が上がってきている
- ・米國小児科学会と共同でワクチンインフォメーション日本版を分担執筆中

・ SIDS の疫学調査が進行中

3. 厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会（宮崎）

- ・ 副反応検討部会だけは定期的に開催されている
- ・ ワクチン供給体制の見直し：進展なし
- ・ インフルエンザ H5N1 ワクチン，タミフルの備蓄は継続中
- ・ 分科会長：平成 29 年度から岡部先生から倉根先生に交代

4. 日本小児科医会 公衆衛生委員会（藤岡）

- ・ ワクチン不足に対する要望書を厚生労働省に提出

5. 予防接種委員会内規 最終案について（永井）

- ・ 委員会成立の条項を削除する
- ・ 承認事項の条項は委員の 1/2 以上の賛成を有効とし、欠席者の賛否の文章を削除する

6. 水痘ワクチンの有効性の研究

- ・ 中村委員：論文投稿準備中
- ・ 吉川委員：症例対照研究論文を投稿

2 回接種の有効性は 98%である

7. 小児への予防接種の安全性に関する多施設共同前向きコホート研究

- ・ 予防接種リサーチセンター主催の第 8 回「予防接種に関する研究報告会」で宮田委員が発表した

協議事項

1. 予防接種後副反応に関するサーベイランスシステム構築について

神谷 元 先生（感染研） 報告者 牟田委員

- ・ 第 68 回調査研究方法検討会でパイロットスタディの結果を報告した

概要：ワクチン副反応の可能性のある仮想国内事例について、因果関係の検証を緊急に行うウェブ上のデータベースを構築し、4 日間での運用を試みた

対象：ML-flu-DB ヘビーユーザー医師 51 名

シグナル疾患：血小板減少性紫斑病

回収率：43%

- ・ 本委員会との協同研究に異議なし

2. ムンプスワクチンの安全性に関する調査（牟田）

- ・接種後の入院リスクを **self-controlled risk-interval design** を用いて後方視的研究で行う
- ・今後の検討課題：調査中に他のワクチンを接種した児の扱いについて

3. 「定期接種を保育園等の入園の条件とすることに関する会員アンケート」（藤岡）

- ・近日中に実施予定

次回開催予定：平成 29 年 12 月～平成 30 年 2 月を目途にメーリングリストで日程を調整する